

広報

# たかす

2022

11

No.854



takasu public relations

伝わり、繋がる、みなさんをつくる広報



特集

• 特集～special contents～

ふるさと共育『At Takasu Study』 あったかスタディー

• まちの決算状況をお知らせします



## もくじ

- 2 きら☆びと
- 4 特集～ special contents ～  
ふるさと共育『At Takasu Study』あったかスタディー
- 8 まちの決算状況をお知らせします
- 12 ふるさと納税の使いみち
- 13 本とつながる展覧会 2022 入賞作品 / 鷹栖っ子の活躍!
- 14 今月のたか☆スター  
町長コラム
- 15 地域おこし協力隊活動だより
- 16 Topics (まちのニュース)
- 19 Information (今月のお知らせ)
- 22 カレンダー、人口・世帯情報など



きら☆びと

### あったかすりハビリ体操指導士の皆さん

あったかすりハビリ体操指導士のお三方。北野地区住民センターでの体操終了後にお話を伺いました。左から本橋さん、原さん、坂根さん。

広報たかすデジタルブックは鷹栖町公式LINEで配信しています

お友だち登録はこちらから▼



鷹栖町 広報たかす

Vol.854

2022

11

# みんなが笑顔で参加できる

## 通いの場を

今月のきらびとでは、鷹栖町オリジナルの体操である「あつたかすりハビリ体操」を指導している、あつたかすりハビリ体操指導士の活動をご紹介します。

あつたかすりハビリ体操は平成29年に誕生したご当地体操で、その指導士は養成講座を受講、修了した方で構成されています。なぜ講座を受講したのかを3人に聞いたところ、全員が「き

っかけは自分のため」だそう。原さんは「元は自分のため、筋肉の知識を身に付けることが目的だったんです。今みたいに人前で誰かに教えるとは思っていませんでした」と笑いながら話してくれました。

「修了してすぐに、ぬくもりの家とかほとフィットネス倶楽部コレカラでの指導が始まったんです。学んだことを生かした指導を意

識しました」と坂根さん。特に意識しているのは「指導士を含め、体操に来てくれるみんなが楽しめること」だそう。原さんは「何事も楽しくないと続かないものなので、来てくれた人には楽しんでもらいたいし、そのために私たちも楽しもうと考えています」と語ってくれました。

町内会をはじめ、さまざまな会場で指導を行っている指導士の皆さんでしたが、コロナ禍では活動を縮小せざるを得ず、現在でも教室が休止となっている団体もあるそうです。「開催場所が減ってしまったというのは残念ですが、コロナ禍で外出する機会が減って調子が悪いという方が、体操に

来てから良くなってきたと話してくれたことはうれしかったです」と坂根さんは教えてくれました。

今年の10月には厚生労働省が実施する「私のまちの『通いの場』自慢コンテスト」で優秀賞を受賞するなど、活動の広がりを見せるあつたかすりハビリ体操。本橋さんは「私は北野サロンで



▲話して、笑って。楽しく行うことがとても大事。

も体操指導しているのですが、たまたま声をかけた通りすがりの中学生が体操を知っていたことに驚きました。最後まで参加してくれて、体操が町に浸透してきているということを実感しました」と話してくれました。

旭川市の体操指導士養成講習会に参加したりと活動の幅を広げている坂根さんと原さん。体操の良いところは人とのコミュニケーションにあるといいます。「体操は人の集まる場所です、いろいろな人と知り合えたり、しばらく会えていなかった人に会えたりといった人とが魅力。それが何よりの



▲『通いの場』自慢コンテスト優秀賞の受賞報告の様子

楽しみです」とのこと。最後に坂根さんは「参加してくれた人の知り合い、そのまた知り合い、というような参加者の輪ができてくれたらうれしいですね」と話してくれました。

あつたかすりハビリ体操教室に参加したい方は、①月曜教室(毎週月曜13時より北野サロン、参加費無料) ②木曜教室(毎週木曜13時より北野地区住民センター、参加費50円)にどなたでも参加可能。あつたかすりハビリ体操教室を開催してほしい方、体操指導士の活動に興味のある方はフィットネス倶楽部コレカラ大河南(0166-76-5120)まで。



▲片足立ちトレーニング。意識する筋肉や運動の効果もわかりやすく説明します。

ふるさと共育  
At Takasu Study

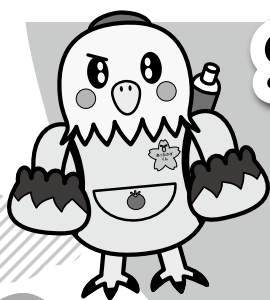
# あつたか スタディ

学校教育と社会教育が一体となり、幅広い年代を対象として展開されるふるさと共育。今回は子ども版である「あつたかスタディ」についてご紹介します。

鷹栖町で生まれ育つ子ども達。ふるさとに誇りと愛情を持ち、ずっと住み続けたいと思えるように、また一度ふるさとを離れても、また戻ってこようと思ってもらえるように、戻ってこなくても鷹栖町を応援してもらえるようにと願いを込め、「ふるさと共育あつたかスタディ」は進められています。

あつたかスタディは小学校入学から中学校卒業までの期間で、地域で活躍できるよう、鷹栖町という環境を使った授業を行っています。各学年ごとに目標とするコンセプトが決まっており、学年が上がるにつれて目標もステップアップしていきます。

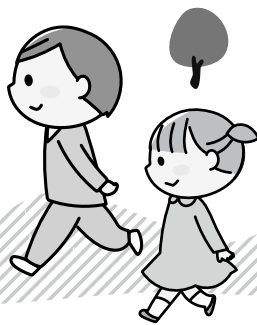
**START!**



## 自然を満喫

小学  
1～2  
年生

小学校1～2年生では、パレットヒルズを舞台に、四季折々の自然を体験します。パレットヒルズを通して草花、生き物、生態系なども勉強します。



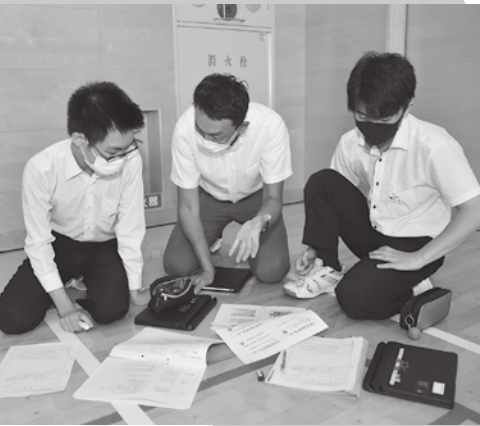
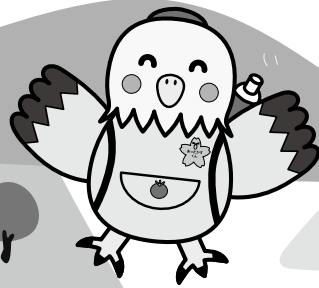
## 地域を知る

小学  
3～5年生

小学校3～5年生では、鷹栖町の歴史や産業、特色を学びます。まだまだ知らない鷹栖町がいっぱいの子ども達は、町のさまざまな場面を目撃します。



# GOAL!



地域の未来を  
創造する

中学2年後半  
～中学3年生

中学校2年後半～中学校3年生では、地域人材講話などを通して、地域の未来がどうなっていくのかを考えます。最終的には、それらをまとめ、提案型のプレゼンテーションを行います。



## 「ちょっと寄り道」 おとな版ふるさと共育

ふるさと共育では、「こども達に誇れるまちづくり」を目標に、おとな版ふるさと共育を展開しています。まちづくりセミナーやなななかまど大学など、再び鷹栖を学んでもらえるように取り組んでおり、今後の事業拡充を検討しています。



地域と関わり  
考える

小学6年～  
中学2年前半

小学校6年生～中学校2年前半では、これまで学んできたことをしっかりと活用していけるよう「わがごと化」していきます。

町長への提言や体験農園、職業体験など、より地域の方との関わりが多くなります。





ふるさと共育の

## 小小連携交流

町内には鷹栖小学校と北野小学校があり、両小学校の卒業生は、共に鷹栖中学校へ進学します。いずれ同じ校舎で学ぶ仲間との交流を図ることもあったかスタディーの目的です。



「ちょっと覗き見」

# あつたか スタディー

なにしている？

## 町長への 提言発表

小学6年生で行われる「町長への提言発表」。児童たちは、これまでに学んできた鷹栖町の知識を元に、課題を見つけ、資料を作り、提言発表を行います。



た。会場は、実際の議会場で使われる議場を使用しています。これは実際に町施策に関する議決が行われる現場に立つことで、自分がまちづくりにかかわる当事者になっていることを実感してもらおう意図があります。



児童たちは、少し緊張した面持ちですが、しっかりと考えてきた内容を発表していました。

### 【発表内容】

- ①あつたかすくんの仲間を作りたい
  - ②eスポーツのイベントを行いたい
  - ③ペットボトル回収機の設置を考えたい
  - ④街灯を増やしてほしい
  - ⑤ポイ捨てを減らすための方法
  - ⑥自動販売機によって鷹栖町の物産を広めたい
- ※当日は町長不在につき、教育長が参加しました。

## 提言への フィードバック

児童たちからの提言へのフィードバックとして、各担当職員からの事業等の説明や質問への回答が行われました。できることとできないこと、その理由などを解説することはもちろん、中には提言の一部が事業に組み込まれることもありました。



児童たちからは喜びや驚きの声が上がっていました。

## 児童コメント



北野小学校6年生  
木下 逸稀さん

僕は4人のグループで、「eスポーツのイベントを行いたい」という提言発表を行いました。

元々興味のあったeスポーツについて、みんなで調べて、まとめていく作業はとても楽しかったです。

実際に使われている議場での発表は、すごく緊張しましたが、とても楽しい時

間でもありました。上西教育長に僕たちの意見をしっかりと聞いてもらったこともうれしかったです。

そして何よりうれしかったのは、僕たちの提言で、eスポーツ体験会の開催が決定したこと。まさか本当に実現するとは思っていませんでした。驚きました。提言で発表したメリット・デメリットについてもコメントが貰えたり、とても良い経験ができたと思っています。

※eスポーツ体験会は11月3日の町民文化祭にて開催されました。

パレットヒルズで  
秋を探そう

小学校1年生はパレットヒルズで、春夏秋冬を感じ、その違いを学習します。

9月末に行われたふるさと共育「秋」では、夏と比べて、どこが変わっているのかという視点でパレットヒルズを散策しました。木や葉っぱの様子や池、生き物といった自然の変化から、秋とはどんな季節なのか、児童たちはヒントを得たようでした。



町内施設を  
視察しよう

中学1年生は町内でのどのような事業が行われているのか、どのような人が活躍しているのかを知るために施設の視察を実施します。フィットネス倶楽部コレカラやとわ北斗のワイン農園などを見て回り、各施設の方からさまざまな話を聞いていました。



町職員講話から  
町を知ろう

中学1年生では町職員によるまちづくりや福祉、SDGsなど幅広い分野についての講話が行われました。ただ聞くのではなく、自身が参加しながら進行する話に生徒たちは楽しみながら耳を傾けていました。



おわりに

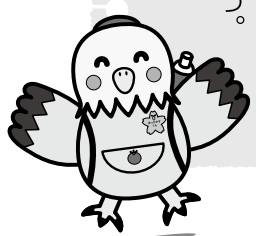
今年度で3年目を迎えるふるさと共育子ども版は、鷹栖町役場や小中学校が連携し、また町内企業の協力も得ながら計画的に進められています。今後も、関係団体と連携を深めつつ、子ども達により「知りたい」「学びたい」と思えるよう努めてまいります。

また、ふるさと共育では、「共に学び、共に育まれる」ことを大切な考え方の1つとしています。自分の知るふるさと鷹栖のことを身近な方と共有し、自分にとっても、これから生まれてくる若い世代にも誇れるまちづくりへ、町民の皆さまと共に歩んでいきたいと考えています。

ふるさと共育を通じて、「笑顔幸せみんなであつたかす」を実現していきましょう。



社会福祉法人さつき会  
大矢 敏之さん



# まちの決算状況をお知らせします



9月議会定例会で、令和3年度の決算が承認されました。

今月号では、どのような事業にどのくらいのお金が使われているのかをお知らせします。

## 1 一般会計の決算額

福祉や教育、産業、道路整備など「暮らし」や「まちづくり」の基本的な事業を行う会計

### 歳入

総額	63億5,351万円
前年度	72億2,979万円
前年比	8億7628万円減 (12.1%減)

### 歳出

総額	60億5,456万円
前年度	69億3,470万円
前年比	8億8,014万円減 (12.7%減)

歳入から歳出を差し引いた額のうち、1億2,269万円を令和4年度に繰り越した事業(定住促進対策事業等)に使うため、実質収支額は1億7,626万円の黒字となりました。

地方交付税	25億1,058万円	39.5%
国庫支出金	12億1,861万円	19.2%
町税	8億1,642万円	12.9%
町債	4億4,388万円	7.0%
道支出金	3億9,618万円	6.2%
地方譲与税ほか	2億9,509万円	4.6%
その他	6億7,275万円	10.6%

総務費	18億1,875万円	30.0%
民生費	11億848万円	18.3%
公債費	6億4,217万円	10.6%
土木費	6億2,969万円	10.4%
農林費	5億9,537万円	9.8%
教育費	4億8,166万円	8.0%
その他	7億7,844万円	12.9%



## 2 一般会計の決算額を家計に例えると?

町の1年間の収支(一般会計決算額)を年間の収支が500万円の家計に例えてみます

### 収入

給料(町税・地方交付税など)	285万円
パート収入(使用料・手数料など)	19万円
不動産収入(財産収入など)	10万円
親からの仕送り(国庫支出金など)	126万円
貯金の解約(繰入金)	12万円
借金(町債)	35万円
前年度繰越金	13万円
合計	500万円

### 支出

食費(人件費)	98万円
教育費・医療費など(扶助費)	65万円
ローンの返済(公債費)	53万円
光熱水費など(物件費など)	77万円
サークルなどの会費(補助費)	90万円
家の修繕(維持補修費)	11万円
家財の購入など(投資的経費)	50万円
貯金(積立金)	24万円
子どもへの仕送り(繰出金)	32万円
合計	500万円



### 3 特別会計の決算額

特定の収入で特定の事業を行うため、一般会計と区別している会計

特別会計名	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	8億1,258万円	8億231万円	1,027万円
後期高齢者医療	1億522万円	1億501万円	21万円
介護保険	9億2,455万円	8億6,996万円	5,459万円
公共下水道	1億8,037万円	1億7,701万円	336万円
公平委員会	219万円	22万円	197万円

5つある特別会計の決算は全て黒字となりました。

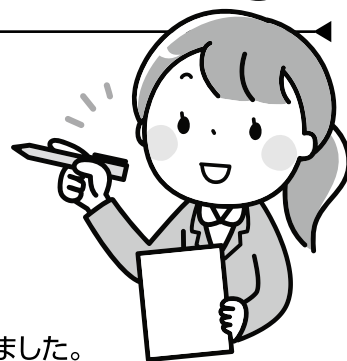
「収益的収支」とは、水道水を供給するために、「資本的収支」とは、水道施設を建設・改良するために必要な財源と経費のことを言います

### 4 企業会計(水道事業)の決算額

地方公営企業法の適用を受け、民間企業のように使用料などにより事業を行う会計

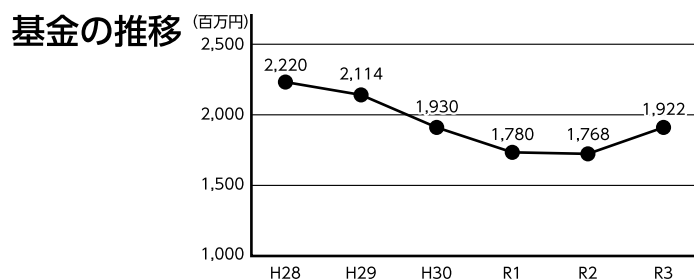
収支名	収入	支出	差引額
収益的収支	1億9,254万円	1億5,307万円	3,947万円
資本的収支	1,736万円	9,356万円	-7,620万円

資本的収支の不足額は、収益的収支の余剰金などを積み立てている資金で補てんしました。



### 5 基金(町の貯金)はどれくらい?

計画的な財政運営などを行うために積み立てるお金



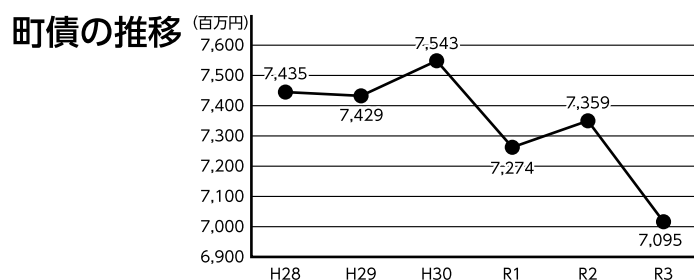
町民1人当たりの貯金

**28.7万円** (前年度対比+2.6万円)

令和3年度末の基金残高は19億2,200万円。  
令和2年度末に比べ1億5,400万円増えました。

### 6 町債(町の借金)はどのくらい?

公共事業のために借り入れるお金



町民1人当たりの借金

**105.9万円** (前年度対比-2.8万円)

令和3年度末の町債残高は70億9,500万円。  
令和2年度末に比べ2億6,400万円減りました。

## 国際交流活動推進事業



事業費 30万円

ALT活動や、国際交流協会「鷹の翼」への活動補助などを通じ、町全体でゴールドコースト市をはじめとした国際理解の推進を図りました。

また、事業内容を拡充し、鷹栖町在住または在学の小学校1年生から高校3年生までの児童生徒の保護者を対象に、英語検定受験料の一部(半額)補助を実施し、英語力及び学習意欲の向上を推進しました。

## 外国語指導助手招致事業



事業費 750万円

これまで外国語指導助手(ALT)は、姉妹都市であるオーストラリア・ゴールドコースト市から1名を招致し、ネイティブの英語によるコミュニケーション能力と国際感覚の養成に努めてきました。

グローバル化が急速に進展する現代社会において、子どもたちの将来の環境変化を見据え、ALTを1名増員し、「英語教育」と「国際理解活動」のより一層の充実を図りました。

## 野菜団地事業



事業費 497万円

本町の主要品目の一つである「きゅうり」の生産振興および担い手の育成・確保を図るため、農業交流センター「あったかファーム」できゅうりを中心に新規就農を目指している研修生などが営農を開始できる場所として、中央地区内の農地に野菜団地の整備を進めました。

令和3年度は、令和5年度の開設を目指すため測量設計を行い、農地の工事等を行いました。

## 新型コロナウイルスワクチン 接種体制確保事業



事業費 7,014万円

新型コロナウイルス感染症の発症を予防し、重症者の発生をできる限り減らすため、国の指示のもと、道の協力により予防接種を実施しました。

ワクチンの安全性や有効性についての情報を提供し、幅広く予防接種への理解を得るとともに町民の皆さんが、安全に安心して予防接種ができる体制を確保しました。

## 消防自動車整備事業



事業費 1,885万円

平成7年度に配置された中央地区(第4分団)のポンプ車を、25年が経過していることから更新しました。この車両は、小型動力ポンプ付積載車(多機能型)で、河川などの自然水利への対応が迅速にでき、特に郊外地区の火災において効果・効率的な消火活動が可能となります。

また、平成26年2月に改正された「消防団の装備の基準」(消防庁告示)を受け、大規模災害に対応するために救助用資機材を積載するなど、活動資機材の充実を図りました。

## パレットヒルズアウトドア推進事業

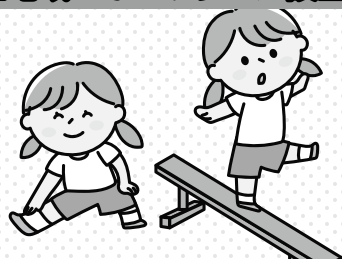


事業費 566万円

四季折々の自然の変化を生み出す丘「パレットヒルズ」において、誰もが自然体験活動を楽しめる環境を整備しました。

夏には、電動マウンテンバイクの整備、池の清掃と生態系調査を実施し、自然体験活動の充実を図ります。冬には、ファットバイクやラフティングボート、エアボートなどを設置し、一年を通してより一層アウトドアを楽しめる環境づくりに努めました。

## 総合型地域スポーツクラブ設立準備事業

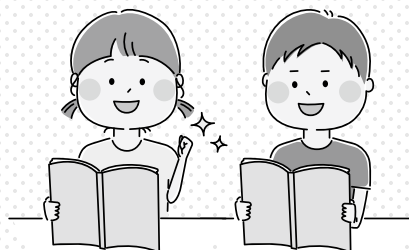


事業費 30万円

生涯にわたってスポーツが楽しめる環境の充実や多様なスポーツに触れる機会の創出を図るため、地域コミュニティの核となる総合型地域スポーツクラブの設立を目指しました。

設立準備委員会を立ち上げ、町のスポーツ振興における議論や研修会を実施し、誰もが気軽にスポーツに親しめる環境づくりを進めました。

## 読書活動推進事業



事業費 34万円

鷹栖町へ生まれてきた子どもたちへ、子どもが主人公のオリジナル絵本を贈呈します。心のかけはしプロジェクトと連動した取り組みとし、ふるさとへの愛着を高めるとともに、親子で絵本に親しむ機会の創出を図りました。

また、「本とつながる展覧会」を継続して実施し、皆さんの読書への興味・関心の向上につなげることができました。

お問い合わせ  
総務企画課財務係

町の借金をできるだけ抑え、将来への負担を減らしながら、町民の皆さんが必要とする事業を選択し、限られた財源を有効に活用します。今後も健全な財政運営に努め、皆さんが住みよいまちづくりを目指していきます。



## ふるさと納税の使いみち

自分の選んだ自治体へ「寄附」という形で応援することができる「ふるさと納税」制度。鷹栖町でも、毎年、全国にお住まいの皆さんから温かいご寄附をいただき、1億円以上の寄附金が集まっています。

今回は、令和4年度の活用方法をご紹介します。

### 01 親と子のこころのかけはしプロジェクト

お父さん、お母さん、鷹栖町から、お子さんへ「生まれてきてくれて、ありがとう」という気持ちを込めて記念品を贈呈し、いつまでも親子の絆、そして鷹栖町との絆を大切にしてほしいとの願いを込めた取り組みです。

8月30日に行われた贈呈式には、7名のお子さんと保護者が参加しました。



### 02 たかす産給食の日

小・中学校の給食は、日ごろから鷹栖町産や近郊の食材を使用していますが、「たかす産給食の日」は普段より特別です。鷹栖牛ハンバーグやオオカミの桃と鷹栖産野菜を使用したミネストローネなど、ふるさと鷹栖の恵みでいっぱいです。今年10月14日に行われ、教室は“おいしい”の笑顔であふれていました。



### 03 鷹栖中学校で寄席鑑賞教室

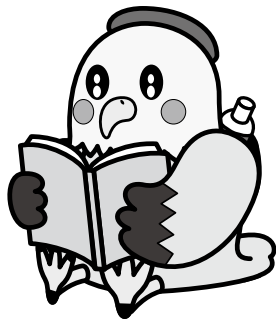
前日の一般公開に続き10月3日に鷹栖中学校体育館で「あったかす亭～世代を超える RAKUGO～」の鑑賞を行いました。その後、役者たちから小道具の使い方や仕草を教わるなど、伝統芸能に触れることができる貴重な体験となりました。



### 04 町営バスの更新

鷹栖町では通勤・通学や日常生活に必要な不可欠な移動手段を確保するため、町営バスを運行しています。皆さんの安全のため、耐用年数を超えたバスの更新費用の一部として、ふるさと納税を活用しています。





# 本とつながる 展覧会 2022 入賞作品

『本との出合いは、本  
当の出合い』をキャッチ  
フレーズに、皆さんから  
私の好きな1冊〴〵を紹介  
する作品を提出いただい  
た「本とつながる展覧会  
2022」。全部で50作品  
の提出をいただきました。  
厳正な審査を行い、次の  
とおり受賞者を決定しまし  
た。

## ▼滝田かなさんの作品



▲飛鳥馬菜月さんの作品  
ハンドルを回すと音楽が!

★子どもの部★

《町長賞》  
飛鳥馬 菜月さん

《教育長賞》  
滝田 かなさん

★おとなの部★

《町長賞》  
滝田 若菜さん

《教育長賞》  
渡邊 久美子さん

■作品展示のお知らせ■  
提出いただいたすべての  
作品を、次のおり展示し  
ます。ぜひお越しください。

▼期間  
11月9日（水）  
～12月4日（日）

▼場所  
ふらつと内展示コーナー  
（鷹栖地区住民センター）

▼時間  
午前9時～午後6時  
※日祝は午後5時まで  
※月曜日休館

各部門において、次  
のとおり特別賞も選考  
しました。

《特別賞》  
「ファミリー賞」  
●中西樹音(きおと)さん  
虹博(こはく)さん  
知詩(ちふみ)さん

●矢島佳樹(よしき)さん  
茉姫(まき)さん

《芸術賞》  
猪口 綸花さん

《ユーモア賞》  
西間 晃宏さん

《SDGs賞》  
植西 幸大さん

# 鷹栖っ子の活躍!

## 佐々木大斗さん 3位入賞!

10月6～10日にかけて開  
催された「第77回国民体育  
大会ボクシング競技会」い  
ちご一会とちぎ国体」で、  
鷹栖町出身の佐々木大斗さ  
ん(青森山田高2年)が第3  
位となりました。この結果  
に佐々木さんは「優勝しか  
狙っていませんでしたので、と  
ても悔しいです」と率直な  
気持ちをお話してくれました。  
折れない気持ちを前面に  
出していくスタイルが持ち  
味だという佐々木さん。3  
月の大会から怪我が続いた  
ことから、そのスタイルだ  
けで戦うことが難しくなっ  
たといいます。そのため、  
技術を身に付け、冷静に立

ち回る戦い方を覚え、今大  
会では、2つのスタイルを  
織り交ぜた戦い方となりま  
した。佐々木さんは「今後  
も技術を身に付け、元々の  
自分の持ち味である『気持  
ち』のスタイルを磨いてい  
きます」と話してくれまし  
た。

今大会までライトフライ  
級で大会に臨んでいた佐々  
木さんですが、次の大会か  
ら1階級上のフライ級とな  
るそう。これまでは減量に  
かなり苦労していたことも  
あり、「減量で消耗してい  
たエネルギーをボクシング  
に向けられると思う」との  
こと。

最後に、「3月の全国大  
会での優勝しか見えていま  
せん。頑張ります!」と力  
強く目標を語ってくれまし  
た。



Mr.HとMiss.Jessが選ぶ

今月の!!

# たか☆スタ

★ALT 目線で選んだ、きらきら輝く児童生徒「たか☆スター」を紹介します。学校での出来事やそこから感じた文化の違いなども紹介します。

外国語の時間、積極的に手を挙げ質問に答えてくれる北野小学校3年生の米田芽衣さん！他の授業でもクラスメートを優しくサポートする姿を見かけました。休み時間には、茶目っ気たっぷりのスマイルで“Hello!”と寄って来てくれます。

彼女のような前向きな姿勢は、掲げた目標に到達する為の欠かせない万国共通の要素！

北野小学校全体のきらきをを倍増させる効果大と感じます。Well done Mei!



田中杏奈さん

私が担当する校内掲示、ALTボードにいつも興味を持ち関わってくれる鷹栖小学校4年生の田中杏奈さん！！英語もめきめき上達中で、学習したフレーズや単語を頑張って繋げてみる姿もありました。Thanks Anna, I'm so impressed!

ALTボードで紹介したのはオーストラリア動物。人の笑い声の様に鳴く鳥、Kookaburra(クッカバラ)や世界一幸せな動物と呼ばれるほど笑顔が印象的なQuokka(クオッカ)など。

お家でも検索してみてください♪



米田芽衣さん

## あったかす発 北の大地から

鷹栖町長 谷寿男

### イベントの笑顔の向こうに

コロナ禍の中、人が集まるイベントも最善の工夫を凝らして、少し規模を拡大して開催できるようになったのは今年の春頃からである。鷹栖町内のマルシェ事業や朝市では、新鮮な野菜や飲食品、アクセサリー販売などに町内外の方々が訪れ、一時の会話を楽しみ、店先には笑顔があふれていた。

「熱夏フェスタ」は、コロナ感染の最も流行した時期と重なり、これに替わり「パレットヒルズ夏祭り」と「花火大会」を開催。これには裏話があり、町民の実行委員会では、長時間同じ場所で飲食を楽しむイベントは、感染症が広がる可能性が非常に高いことから中止したいと事前に申し出があり、町の判断も同一であり、中止を判断した。一方でコロナ禍でも手法

を変え、各々が希望を持ち、明るい未来に向かって歩めるイベントを再考していた頃に、ある高校生から青春の思い出となる「熱夏フェスタ」や「花火大会」の開催を熱望する「企画書付きの町長への手紙」をいただいた。その想いに応えてくれたのは商工会青年部の面々である。不足する資金集めに奔走し、夏祭りには出店協力をされ、花火大会翌日の早朝6時半に集合しごみ拾いの協力まで、陰ひなたで中心的な役割を担っていたことは、心から感謝の一語に尽きる。

季節は秋から冬。これからはさまざまな文化イベントの計画もされている。私も芸術を肌で感じ、幸福な時間を充電して、寒い季節を心豊かに過ごそうと考えている。



鹿毛隊員の

# 空き家再生事業紹介



● 地域の方が集まることができ横の繋がりが持てる場所作りが目標です ●

2022年現在の状態

2021年4月からスタート



窓枠やドアを切る作業は1mm違えば曲がるため特に慎重に進めました。

横の繋がりを大切にしたい思いから不定期にDIY講座を開催しています。地域の方にお手伝いを頂き感謝です。



今年度中には使用可能な状態になるよう作業を進めています。



今月のレッスンは脚力アップに着目して、行います。大きい筋肉が集まっている脚周りを動かして、本格的に寒くなる前に代謝アップしましょう!



レッスンQR



たかすRUNQR

体育振興担当  
吉田 初花



総合型地域スポーツクラブ準備委員会フェイスブックにて情報発信中です。QRコードから友達登録をお願いします!気軽に お問い合わせください。



たかす総合型地域スポーツクラブQR

体育振興担当  
丸山 諭



「たかすマルシェ」ありがとうございました! 今月はゆっくり冬支度、12月のイベント準備中です!

観光・特産品販売振興担当 磯野 聡美



今年の花かいどう朝市が無事終了しました。たくさんの方にお越しいただき、ありがとうございました!

地域活動支援担当 林 歩実



ななかまど大学スマホクラブにて講師を始めました。活動の中で作ったグループLINEは皆さんに喜んで頂いており、写真やスタンプで盛り上がっています。

企画広報担当 山田 直美



11月20日9時30分から北斗地区住民センターで、ボールを使った運動教室を開催します。親子で一緒にたくさんの方のご参加お待ちしております。

地域活動支援担当 辰巳 実莉



11月のふらっとを利用したフリースペース「タカノマ」は17日(木)と24日(木)です。月の後半二日のみなのでご注意ください。

地域振興担当 落合 亮



▲ハウスの片付け作業中!

農業振興担当 久保田 耕二  
農業振興担当 星 翔太

9/29

ワインを寄贈頂きました

社会福祉法人鷹栖共生会「とわ北斗」の谷敏彦施設長と林勇人農業係長が来庁し、とわ北斗ヴィンヤードで栽培、2021年に収穫したブドウから作られた白ワイン「L, Assemblage 2021」(アッサンブラージュ2021)を寄贈いただきました。



担当の林係長は「今までで一番香り高い、グリーンでフルーティーな仕上がりです」と話していました。

10/4

町内未就学児への新米贈呈

たかす円山幼稚園にて、令和4年産新米ゆめぴりかの贈呈式が行われました。当事業は、鷹栖・北野両保育園とたかす円山幼稚園、森のようちえんぴっぴらの園児に新米を味わってもらおうと、鷹栖町米麦改良協会が企画。「まるごとあつたかす給食」にあわせて、各施設合計25kgの新米が贈呈されました。

同協会の相澤峰基会長は「今年はずっと天気が良く、とても良いお米ができました。新米の味を楽しんでください」とその出来を語ってくれました。お米は代表の園児たちに手渡され、「いただきます！」と元気な声が響きました。贈呈されたお米は園児たちの食卓として提供されました。



10/2

地域共生社会フォーラム

「LGBTQって何？セクシュアルマイノリティについて考えよう」をテーマに、札幌を中心に活動する「にじいろスマイル」代表の田中純さんを講師に迎え、フォーラムを開催しました。

講演では、自身の性について違和感を感じている人は、約10%の割合で身近にいると言われており、そのほとんどの方が「生きづらさ」を感じて生活していることなど話していただきました。

田中さんは、ひとりじゃないこと、助けてくれる人がいること、人と違っていないし、違うのが当たり前であることを大切な人に伝えてほしいと、会場の参加者へ話していました。



10/8

地域づくりセミナー「笑って学ぶSDGs」

鷹栖地区住民センターにて、鷹栖町地域づくりセミナー「笑って学ぶSDGs」が開催され、40名の方が参加しました。

講師には、株式会社笑下村塾代表の相川美菜子氏を迎え、そもそもSDGsとは何なのか、どんなことを考えていかなければならないのかなどをわかりやすく参加者に伝えました。

セミナーの参加者からは「SDGsと言われても、なかなかピンとこなかったけど、今日のおかげで楽しく学べて印象に残りました」などの声が聞かれました。



10/3

北海道社会貢献賞

鷹栖地区在住の上島聰さんが北海道社会貢献賞を受賞しました。上島さんは、長きにわたって民生委員児童委員協議会会長として活躍し、その功績が認められ、今回の受賞となりました。



9/27

面野耕一郎さん 感謝状受賞

鷹栖地区在住の面野耕一郎さんが、日本赤十字社への寄附によって厚生労働大臣から感謝状を受賞しました。





10/10

海上自衛隊大湊  
音楽隊演奏会

たかすメロディーホールにて海上自衛隊大湊音楽隊による演奏会が行われました。



会場一杯の観客へ向け、海上自衛隊にちなんだ海の曲や往年の名曲、アニメやゲームの音楽など、幅広いジャンルでの演奏を行い、演奏ごとに大きな拍手が巻き起こりました。

10/1

パレット  
スポーツデー

パレットヒルズにて、秋のスポーツイベント「パレットスポーツデー」が行われました。



イベントは、パレットヒルズを走り抜けるTRAIL RUNや鷹栖町産のカレー素材を探したたかすRUNなどが行われました。スペシャルゲストとしてプロビーチバレーボールチームDOTSの古田選手も参加しイベントを盛り上げてくれました。

参加者は皆さん、それぞれのペースで完走し、走りきった後には秋の色を見せ始めたパレットヒルズを楽しんでいました。

10/7.11

食育  
鮭の解体ショー

10月7日北野保育園、10月11日鷹栖保育園にて、食育の一環として、鮭の解体ショーが行われました。



保育園給食で使用する魚を扱っている魚屋の品川さんによる解体ショー。1匹の鮭が、普段食べている姿に変わっていく様子が子どもたちは興味津々でした。

佐野栄養士の「大事に美味しく食べてあげてくださいね」というお願いに、子どもたちは「はい！」と大きな返事をしていました。

10/6

保育園まるごと  
あったかす給食

鷹栖町産の食材をふんだんに使った給食を提供する「まるごとあったかす給食」が鷹栖・北野両保育園で行われました。



献立は「ごはん」「煮込みハンバーグと付け合わせ」「キャベツのコンソメスープ」「ブルーベリーソース」「グルト」、午後のおやつに「シフォンケーキ」です。

食材には、鷹栖町米麦改良協会から贈呈された新米ゆめぴりかをはじめ、鷹栖牛や干椎茸など、町内産のものがたくさん使われています。

子どもたちからは「お米美味しい！」「ハンバーグ美味しい！」と嬉しい声が聞こえてきました。

9/30

## 功労者表彰

国民健康保険運営協議会委員として、15年という長きにわたって活躍した近藤幸子さんに功労者表彰を授与しました。



10/27

家庭教育講演会

教育評論家の親野智可等（おやのちから）氏による講演会がふらっと（鷹栖地区住民センター）で開催され、約110名の来場者が参加しました。

「今いちばん必要な親力とは？」をテーマとし、冒頭では、子どもを否定的な言葉で叱ることの弊害について紹介されました。

その後、「叱らない工夫」で乗り越えること、褒めたり共感することで子どもの自己肯定感を高め、親子の信頼関係を築くことの大切さについて伝えられました。



10/16

三鷹の森 フェスティバル 2022

東京都三鷹市にて開催された『三鷹の森フェスティバル2022』に鷹栖町が出店しました。

令和元年以来の開催となった本イベント。共に『鷹』の文字を名前に持つ都市の交流の一環として、鷹栖町も参加しました。鷹栖町の味をぜひ知ってもらおうと、鷹栖牛とエゾシカの串焼きを販売。売り切れになるまで並ぶ人の列は途切れることがなく、大人気でした。また、特産品の販売も同時に行い、トマトジュースや町産食材を使ったレトルト食品などをフェスティバル参加者に味わってもらったことができました。トマトジュースについては、「飲んだらとても美味しくて、もう1本買いに来たわ」という声も。すぐに売り切れになってしまいました。

また、鷹栖町ふるさとサポーターの募集も行い、申請者には新米の鷹栖町産なつぼし（三合袋）をプレゼントしました。



「鷹栖町からのお知らせを見て来ました」という方の来場も多く、長年続く交流事業の成果を実感することができました。今後とも交流事業を通じて、鷹栖町を知ってもらう活動を継続していきます。

あなたも鷹栖町応援団の会員証「たかすサポーターズカード」を持ちませんか？

町では、鷹栖町応援団の会員証「たかすサポーターズカード」を発行しています。このカードには「サイモンズカード」を採用しており、全国の加盟店で提示またはサイモンズ社の「サイモンズ・ポイントモール」を経由したお買い物でポイントが貯まるカードです。

■制度の仕組み■

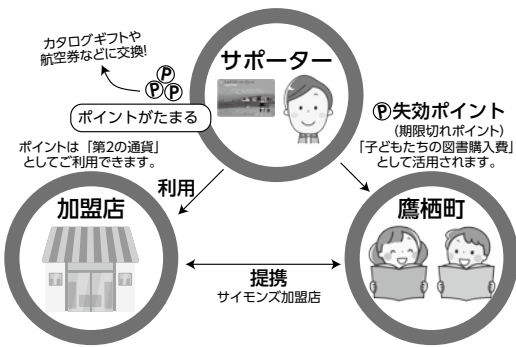
貯まったポイントは、翌年の12月までが有効期限となります。期限切れのポイントは自動的に鷹栖町に寄付され、そのポイントは「子どもたちの図書購入費」として活用する予定です。



■応援団資格■

現在町内にお住まいの方でも、ふるさとを離れた元町民でも、さらには鷹栖町を「心のふるさと」と思っていただけの方にも、鷹栖を応援してくださる方があれば、どなたでも持つことができます。

■申し込み・問い合わせ■  
総務企画課企画広報係  
☎ 87-2111





▲日本年金機構  
ホームページ

▼お問い合わせ  
ねんきん加入者ダイヤル  
☎0570-0031  
004

**お知らせ**

社会保険料（国民年金保険料）控除証明書の送付について  
町民課医療年金係

令和4年中に国民年金保険料を納付された方には、控除証明書が11月または令和5年2月に日本年金機構から送付されます。

全額が社会保険料控除の対象になりますので、年末調整や確定申告で社会保険料控除を受ける場合は、送付された控除証明書または領収書を申告書に添付してください。

**特別障害者・障害者控除の認定**  
健康福祉課健康長寿係

65歳以上の方で、身体（知的）障がい者に準ずる方（要介護状態）は、特別障害者・障害者認定を受けることができます。

認定されると発行される認定書で税金の控除を受けることができますので、年末調整や確定申告等で必要な方は申請してください。

▼対象  
①介護保険要介護認定の要介護1以上で、日常生活に支障のある方  
②寝たきり状態の方（6カ月以上）

▼基準日 毎年12月31日

▼お問い合わせ  
・認定、申請受付について  
健康福祉課健康長寿係  
・税の申告、相談について  
税務課税務係

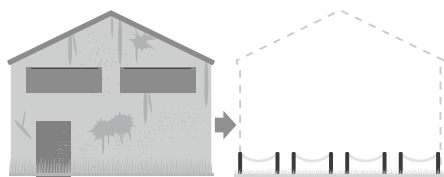
**固定資産税建物の滅失申告について**  
税務課税務係

令和4年度に固定資産税が課税されている建物を、令和4年1月2日～令和5年1月1日までの間に取り壊したなど、滅失した場合は、令和5年度以降の当該建物の固定資産税が課税されなくなります。

対象となる場合は、期限までに申告してください。

ただし、1月以降に申告された場合は、1月1日以前に滅失したことを証明する書類が必要です。

▼申告期限  
令和5年1月31日（火）



**町税などの納め忘れはありませんか**  
税務課税務係

町税などの納期限は下表のとおりです。期限までに納付してください。

納期限を過ぎても納付されない場合は、財産差し押さえなどの処分を行う場合があります。

納付が困難な場合はお早めに税務課に相談して下さい。

**インボイス制度説明会の開催について**

鷹栖町商工会および旭川中税務署では、インボイス制度の概要や仕組みを知りたい事業者の方向けに次のとおり説明会を開催いたします。（要事前申込）

■日時

- 11月25日（金）  
・第1部  
午後1時30分～2時30分  
・第2部  
午後3時～4時

■場所

プラザ・クロス10  
2階大ホール

■申し込み・問い合わせ

鷹栖町商工会☎87-2210  
旭川中税務署☎90-1461

令和4年度納期限 ※網かけ部分は納期終了分

税目	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期
町道民税	10/31	12/26	-	-	-	-	-
固定資産税 ・都市計画税	9/30	11/30	-	-	-	-	-
軽自動車税	5/31(第1期)	-	-	-	-	-	-
国民健康保険税	8/31	9/30	10/31	11/30	12/26	1/31	2/28
後期高齢者 医療保険料	8/31	9/30	10/31	11/30	12/26	1/31	2/28
介護保険料	8/31	10/31	12/26	2/28	-	-	-

**福祉灯油  
助成事業について**  
健康福祉課地域福祉係

次のとおり、福祉灯油の出張窓口を開設します。

▼場所・日時

- ・北斗地区住民センター  
11月8日（火）  
午前10時～正午
- ・あつたかす北野サロン  
11月9日（水）  
午前10時～正午
- ・中央地区住民センター  
11月9日（水）  
午後1時～3時
- ・北成地区住民センター  
11月18日（金）  
午前10時～正午

▼その他

助成内容や対象者、持ち物などは町ホームページをご覧ください。



▲福祉灯油助成事業  
(町ホームページ)

**マイナンバーカード  
出張申請受付**  
町民課お客さま窓口係

次のとおりマイナンバーカードの申請受付出張窓口を開設します。

▼場所・日時

- ・あつたかす北野サロン  
11月9日（水）  
午前10時～正午
- ・中央地区住民センター  
11月9日（水）  
午後1時～3時
- ・北斗地区住民センター  
11月12日（土）  
午前10時～正午
- ・北成地区住民センター  
11月12日（土）  
午後1時～3時

手続き時間は約15分で、写真撮影もできます。

【持ち物】

- ・本人確認書類（運転免許証・保険証など）
- ・申請書／通知カード（なければ不要）

▼その他

カードは申請後約1カ月で簡易書留郵便等によりお届けいたします。

**秋のまちづくり懇談  
会について**  
総務企画課企画広報係

各地区でまちづくり懇談会を開催します。

まちづくりに対するご意見や「こんな取り組みをしてみたい」などのご提案、現在抱えている悩み・不安などを話してみませんか。

▼場所・日時

- ・北斗地区住民センター  
11月22日（火）  
午後6時半から
- ・鷹栖地区住民センター  
11月25日（金）  
午後6時半から
- ・北成地区住民センター  
11月29日（火）  
午後6時半から
- ・北野地区住民センター  
11月30日（水）  
午後6時半から
- ・中央地区住民センター  
12月1日（木）  
午後2時から

※いずれも1時間半程度

**鷹栖町インスタ  
フォトコンテスト  
2022**  
総務企画課企画広報係

「コロナ禍だからこそ、写真を通して町の魅力を伝える」をテーマに、9月1日から10月23日の期間中、鷹栖町インスタフォトコンテスト2022を開催しました。事務局による1次審査として、「いいね」の数を参考に、風景やイベント、食など、さまざまな視点から「鷹栖町の魅力」を感じられる写真15点を選考しました。

■2次審査について

グランプリおよび準グランプリを決める2次審査を、11月1日（火）から11月15日（火）までの期間中、鷹栖町ホームページおよび第61回町民文化祭（作品展）内で実施しています。ぜひ、投票ください！

**住民税非課税世帯等  
緊急支援給付金**  
健康福祉課地域福祉係  
町民課お客さま窓口係

●家計急変世帯  
電力・ガス・食料品等価格高騰対策として、緊急支援金を給付します。

▼対象者

令和4年度1月から12月の家計が急変し「住民税非課税相当」の収入となった世帯

▼申請期間

令和4年11月1日（火）～令和5年1月31日（火）まで

▼申請方法・申請先

健康福祉課地域福祉係へご相談のうえ、申請してください。

●非課税世帯（町民課）

世帯全員の令和4年度分住民税均等割が非課税である世帯に対しては、世帯主さま宛てに確認書または通知書を送付しますので、ご確認ください。



**鈴木 深久** ちゃん  
女の子★凜也さん・綾さんの子  
いっぱい笑って食べて寝て、  
元気いっぱい！

令和3年11月30日生まれ



今月、満1歳になる子どもたちを紹介します

●自衛官候補生  
日本国籍を有し、18歳以上33歳未満の男子  
・受付期間  
年間を通して受付  
・試験期日  
11月20日(日)・21日(月)  
のいずれか

**募集**  
自衛官の募集案内について  
総務企画課総務係

**パレットヒルズ  
夏季営業終了のお知らせ**

11/6  
(日)  
まで

夏季営業は11月6日(日)までとなります。冬季営業開始日は、鷹栖町ホームページや町公式SNSでお知らせします。

鷹栖町ホームページ▶



●陸上自衛隊高等工科学校生徒(推薦)  
日本国籍を有し、男子で中卒(見込み含む)17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者  
・受付期間  
12月2日(金)まで  
・試験期日(第1次試験)  
令和5年1月5日(木)~7日(土)のいずれか  
●陸上自衛隊高等工科学校生徒(一般)  
男子で中卒(見込み含む)17歳未満の者  
・受付期間  
令和5年1月6日(金)まで  
・試験期日(第1次試験)  
令和5年1月14日(土)・15日(日)のいずれか  
▼試験会場(全て共通)  
陸上自衛隊旭川駐屯地  
▼問い合わせ  
自衛隊旭川地方協力本部  
北地区隊  
☎54-5617



9月は虹の会「作品展」と「出張！郷土資料館2022」を行いました。

ふらっと  
展示コーナー  
教育課生涯学習係

**町民文化祭の歴史**

鷹栖回想記

7

戦後、さまざまな芸術文化グループが誕生し、その活動は年々広がりを見せてきました。昭和36年に、当時教育長を務めていた故小林勝彦氏を初代会長として鷹栖村文化協会が発足し、同年11月3日には鷹栖小学校の教室や廊下、体育館を会場に第一回鷹栖村文化祭が開催されました。  
時代の変化と共に会場や開催方法を変え、町民の文化振興と文化活動の充実発展に寄与してきました。今年度はeスポーツ体験会の実施など、新しい文化も取り入れて開催しました。

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
はびねすバス利用者への町営バス無料利用日 はびねすバス利用者無料送迎バス運行日(A・B)	11/7 ●スポーツやってみ隊	8	9 ●ななかまど大学 ●乳幼児健診 ●おうちでできるヨガ	10 ●デコぼん茶屋(鷹栖) ●運動あそび隊 ●タカノマ	11	12 ●鷹栖保育園お遊戯会 ●鷹栖養護学校たかよう祭 ●土曜教室 ●がんばると ●たかすRUN ●おうちでできるヨガ
13	14 ●スポーツやってみ隊	15 ●老人会送迎日(北成)	16 ●おうちでできるヨガ	17 ●運動あそび隊 ●タカノマ	18 ●老人会送迎日(長寿)	19 ●北野保育園お遊戯会 ●土曜教室 ●がんばると
20	21 ●スポーツやってみ隊	22 ●老人会送迎日(藤野) ●まちづくり懇談会(北斗)	23 ●図書室まつり	24 ●運動あそび隊 ●タカノマ	25 ●老人会送迎日(北斗) ●インボイス制度説明会(プラザ・クロス10) ●まちづくり懇談会(鷹栖)	26 ●土曜教室 ●がんばると ●たかすRUN ●おうちでできるヨガ
27 ●きたくる広場	28 ●デコぼん茶屋(北野) ●スポーツやってみ隊	29 ●まちづくり懇談会(北成)	30 ●ななかまど大学 ●おうちでできるヨガ ●まちづくり懇談会(北野)	12/1 ●まちづくり懇談会(中央)	2 ●老人会送迎日(松平)	3

広報たかす



NO. 854  
令和4年  
11月号

創刊/1949年(昭和24年)11月20日  
発行日/2022年(令和4年)11月7日

発行者/鷹栖町 編集/総務企画課  
北海道上川郡鷹栖町南一条3丁目5番1号

## 【10月20日現在】人口と世帯数

人	□	6,678人(+1)
男		3,179人(-1)
女		3,499人(+2)
世帯数		3,125戸(-5)

( )内は前月比

10月中救急出動状況		
急病		9件(7)
一般負傷		6件(5)
交通		1件(1)
その他		3件(3)
月合計		19件(16)
令和4年累計		384件(359)

※10/1~10/20 ( )内は搬送人員

昔の言葉には人を惹きつける魅力があります。ぜひ探してみてください。(佐)

## 編集幸記

11月を和風月名で「霜月」といいます。その名の通り霜の降る月が由来だそう。この和風月名、旧暦で使われていた呼び方で、今現在の季節感とは多少のズレがあります。1月から順に睦月、如月、弥生、卯月と続いていく訳ですが、どれもどこかで聞いたことがあるような、と感じる響き。人や重宝の名前など、色々なところで使われているのです。

## 窓口から

🌸こんにちは、よろしくね

- 氏名
- 北野西 佐々木陽大ちゃん 真一さん・茜さん
  - 鷹栖北 濱村 縁ちゃん 慎太郎さん・楓さん
  - 鷹栖北 近藤 祐月ちゃん 司さん・奈留美さん
  - シブエー 村瀬 梓ちゃん 亮輔さん・三重子さん
  - 鷹栖北 堀川 美穂ちゃん 翔平さん・冬美さん

💎ご結婚おめでとうございます

- 新郎・新婦
- 鷹栖南 花澤 泰知さん・鷹栖南 石黒 祐希さん
  - 北野西 倉本 健司さん・北野西 杉崎 寿璃さん

## あたたかい心 ありがとうございます

- 社会福祉協議会へ
- ☆香典返しご寄付
- ・新田 榮子さん
- ・池田 直子さん

## おくやみ申し上げます

- 2区 森田 千栄子さん 90歳
- 8区 山下 登與子さん 93歳
- 鷹栖南 谷 光好さん 86歳
- 36区 池田 常雄さん 69歳
- 北 維 坂上 トラさん 96歳

次号は12月5日(月)発行です

<表紙>まるごとあったかす給食の様子